



八王子市 片倉城跡公園 春～初夏の散策案内



ヤマブキノソウ



イチリンソウ

片倉城跡公園は、東京都指定文化財である旧跡片倉城跡（室町時代に築城）と周辺の優れた自然環境の保全を目的として、昭和47年に開園した市立公園です。面積は約6haに及び、上の広場周辺の空堀などに城跡の遺構を見ることができます。豊富な動植物にも恵まれ、四季を通じて様々な自然に親しめます。特に春にはカタクリ・ヤマブキノソウ・菖蒲等の美しい花々が次々と移り替わりながら咲くほか、カワセミ等の野鳥、ホタル等の昆虫や水棲生物など、多くの生物も見られます。また彫刻家の北村西望の彫刻や西望賞受賞作品が展示され、丘陵地の雑木林の遊歩道等を歩きながら、これらを楽しめる公園です。



ナンジャモンジャノキ (ヒトツバタゴ)



カタクリ



アズマイチゲ



菖蒲田

八王子市 まちなみ整備部 公園課

◆ 片倉城跡公園にある彫刻

昭和50年代半ば、「市内の街頭や公園に彫刻を」と「彫刻のある街づくり」が進められた際、日本彫刻会主催の「日彫展」に設けられた「北村西望賞」受賞作品を野外展示する「彫刻公園構想」が進められました。彫刻家・北村西望が本公園を非常に気に入って、展示場所として自ら選定されました。昭和57年の除幕式では「彫刻は三千年も保ち、年代に負けない。三千年も大事にしてもらえることはありがたい」と喜びを語ったそうです。公園内には計19体の彫刻があり、そのうち『浦島一長寿の舞』が西望の作品です。風格のあるこれら彫刻群は豊かな自然の緑を背景に、公園に文化の薫りを添えています。



彫刻の展示場所



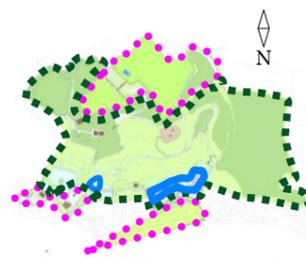
～彫刻家・北村西望～ (1884～1987)

彫刻家。明治17年生まれ、長崎県出身。東京美術学校（現東京芸術大学）彫刻科を卒業。日本を代表する美術家のひとりで、代表作である長崎の「平和祈念像」や「浦島一長寿の舞」を始め数多くの作品を残した。昭和33年文化勲章・文化功労者を顕彰。昭和55年名誉都民となった。昭和62年に102歳で逝去。武蔵野の自然、特に緑豊かな八王子の自然を、こよなく愛した。

◆ 片倉城跡公園の管理

● 公園の区域ごとの特徴を明確にしながらか管理を進め、魅力を増し、環境を保全して行きます。

- 動植物を保全しつつ里山管理を進める区域
- 公園の動植物を展示し親しむ区域
- 休養や遊びに利用する区域



● 誰もが安心して利用できる公園を目指します。

● 動植物を保全し、環境や景観への配慮を行ない管理します。
園内発生材の再利用による資源循環・有効利用、動植物の保全、園路沿いのソデ群落の再生、多様な生物と共生にした菖蒲田の管理方法の検討、風土性のある景観づくり等に取り組んでいます。



落ち葉の堆肥化・間伐材の利用 伐採した竹を活用して修景 間伐材を利用した土留め

◆ 次のことを守って ご利用ください。

- ① 動植物を採取したり、許可なく植えないでください。
- ② トイレは、きれいに使いましょう。
- ③ 犬(ペット)の飼い主の方へ。犬(ペット)の苦手な方も多いため、園内では必ずリードをつけてください。
- ④ ペットのふんは持ち帰って下さい。トイレに流さないでください。ビニル袋やティッシュに包んで流すとつまり、故障の原因になります。
- ⑤ ネコ・カラス等、生き物にエサをやらないうでください。
- ⑥ 施設に落書きしたり、壊したりしないでください。

皆様が楽しめる公園を目指します。ご協力をお願いします。

◆ アクセス

国道16号沿いに公園入口の表示があります。

● 鉄道+徒歩

- ・JR 横浜線：JR 片倉駅より約300m・徒歩約6分。国道16号を渡って北へ50m。
- ・京王高尾線：京王片倉駅より約550m・徒歩約10分。国道16号を南へ。

● 車：八王子ICより国道16号を南方向の片倉・相原方面へ約6km（約10分）

※駐車場は22台です。なるべく公共交通機関をご利用ください。



◆ 問い合わせ先

- 八王子市 まちなみ整備部 公園課
〒192-8501 八王子市 元本郷町 三丁目24番1号
Tel. (042)-620-7270
- 片倉城跡公園事務所 (9-11時、15-17時。月曜定休)
Tel. (042)-637-6855